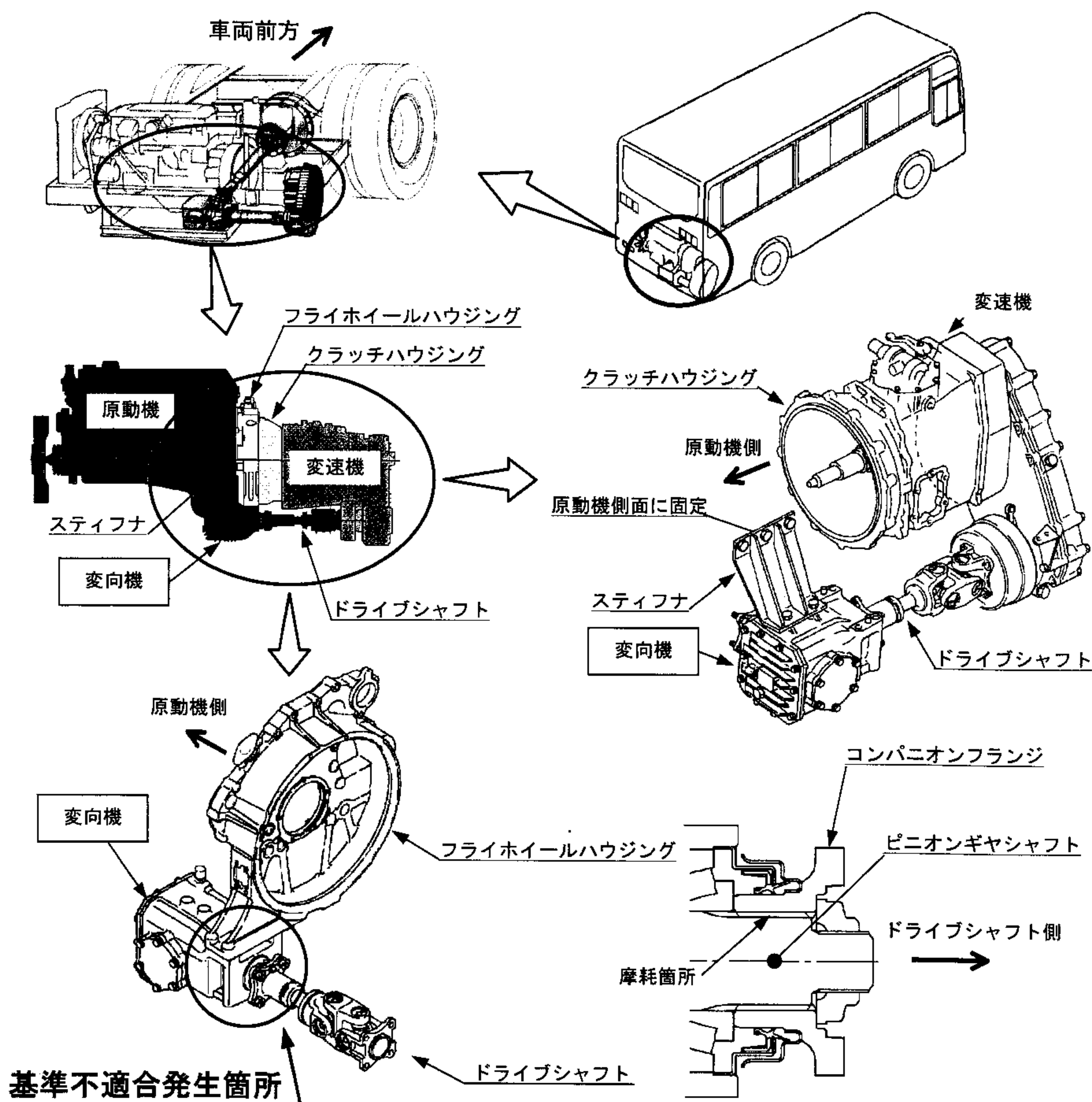


改善箇所説明図



リコールによる改善措置の指示が不適切なため、変向機のピニオンギヤシャフトのスプライン部に摩耗が残ったままのものがあり、そのままの状態で使用を続けると、変速機と変向機との間のドライブシャフトに偏芯回転が発生することによってフライホイールハウジングの変向機取り付け部に過大な力が加わり、最悪の場合、当該取り付け部が破損、変向機が脱落して走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、変向機一式を良品と交換する。また、フライホイールハウジング、クラッチハウジング、ステイフナを点検し、損傷が認められる部品は新品と交換する。なお、変向機良品の支給に時間を要するため、当面の暫定対策として、コンパニオンフランジの取付状態を点検し、異常のあるものは良品と交換する。異常の無いものは後日良品と交換する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、左後部点検リッド裏上方の見やすい位置に「MB-02」の文字が記載されたシールを貼付ける。 暫定対策：青色、恒久対策：白黄色